

## 各地で行われた健康推進のイベントに参加させて頂きました

50名を超える  
参加者



大分市の宗方体育協会さん主催で、10月30日に小学校の体育館にて、健康推進事業の一環として「健康アップデート」と題して、健康チェックや講話のイベントが実施されました。Re-NKでは60分のお時間を頂いて、健康講話と運動を担当させて頂きました。沢山の方が参加して下さい、またよく笑って下さって、非常にやりやすかったです(笑)。講話の内容は、フレイルと認知症についてですが、いずれもやはり「社会交流は大事」というキーワードに繋げてお話をさせて頂きました。

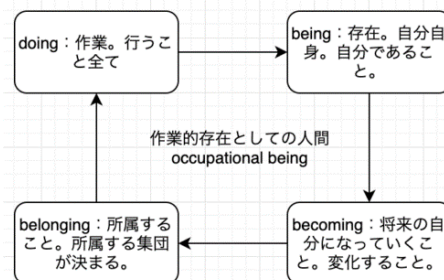
別府市でも、中部地域包括支援センターさんを中心に、介護保険課・健康推進課・社会福祉協議会の方々やその他企業の方とともに、野外にて健康推進事業のイベントが実施されました。私は、(株)ナガヨシさんと一緒に、歩く動画を撮るだけで歩容を解析してくれるAI「トルト」を活用して、その結果の説明やその他リハビリに関する相談を受ける役割を頂き、参加させて頂きました。沢山の方が興味を持たれていましたが、緊張からかいつもと少し違った歩き方になってしまっている方もいらっしゃいました。しかし、運動をするきっかけ作りとしても、面白いツールだと思いますので、皆さんも一度やってみてはいかがでしょうか？



### リハビリコラム

作業療法は独特な領域で分かりにくいと言われる事がありますが、実はシンプルな人間観を持っています。それは、「作業的存在として人間を捉える」という事です。この作業的存在というのは、作業をすることによって自分自身がどのような存在かが決まるということ。どんな生涯を送るのか、どの集団に属するのかも決まってくる。というものです。要するに「何かすることによって生存する事が可能である。」と捉える事が大事になってきます。この作業的存在である為には「何かする事によって自分自身を育み、自分らしさを形成していきます。受動的な手段も時には必要ですが、出来る限り自分自身の成長に繋がるよう達成感や充実感を感じるよう支援していく事は、作業的存在となる為の作業療法の役割でもあります。

### 「作業的存在」とは？



※作業を行う事で現在の自分が規定され、将来の自分も規定され、所属する集団が決まるといったサイクルがあります。

作業を通して個性が発揮できる作業に関わる事で健康に近づく。

人と人、人とまち、人と作業を繋げる。

まずはお気軽にご連絡ください

☎ 090-5087-3813

別府市リハビリリンク

🔍 検索



Re-NK  
ACTIVATION MEMBERS